

NOTES & NEWS



2014. 2発行 第17期2号 通巻50号

2013～2014年度 西日本区メネット事業主題

メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう!

Let's bring together menettes' power and share the excitement!



聖句

終わりに、皆心を一つに、同情し合い、兄弟を愛し、憐れみ深く、謙虚になりなさい

ペトロの手紙 3章8節



メネットの皆さんと 感動をわかちあって!

メネット事業主任 谷本久美子(東広島)

昨年メネット事業主任に着任した直後発行のメネット報第1号に、私は「期待感と共に緊張感も感じているところです。」と書きました。その頃、今期の国内プロジェクトである「障がいのある方が描いたアート作品(絵画)に触れ、作者とご家族、関係者のお話を聞く催しを各部で開催し、障がいのある方々の創造性や可能性についての理解を深める」(障がい者アート企画)がうまくいくのかという不安もありました。

しかし半年過ぎた現在、私は満足感でいっぱいです。それは各部で部長、主査の皆様、そして沢山のメン、メネットの皆様のご協力のもと、本当に心のこもった素晴らしい障がい者アート企画が実施されたからです。ご協力いただいた全ての方に感謝したいと思います。昨年までの各部でのこの企画には全て参加させていただきましたが、大変な感動を覚えました。例えば京都部の合同メネット会では、若くして脳梗塞で倒れ、言語障がい、聴覚障がいなど重い後遺症が残ったけれど、障がいに「ありがとう」と思い続けることにより、残った左手で絵を描くことを発見し、京都の路上での筆談で絵を売り始められた河村武明氏の講演がありました。彼の常に笑顔を絶やさず前向きに生きる生き方に大変感動しました。他の部でも障がいのあるお子さんを持つお母様や施設の方々のお話があり、どれも心を打つものでした。また見る人に多くの感動を与えたのは、障がいのある方々が描いた作品でした。非常に色鮮やかな配色の絵や緻密な絵…それらに来場者の目はくぎ付けになっていました。

今期のメネット国内プロジェクト「障がい者アート企画」を通じて、多くの作品を展示し、お話を聞かせていただいたことが少しでも地域の作家や施設への支援に繋がったとしたら嬉しいことです。今年に入って開催される部が4部ありますが、いずれも準備が順調に進んでいるようで大変嬉しく思っています。また昨年秋には9部会すべてに参加し、各部のメネットの方々に温かく迎えていただき、楽しく交流させていただきました。そして地元で地道に取り組んでおられる様々なメネット活動を教えていただきました。どうもありがとうございました。

繰り返しになりますが、高瀬稔彦理事も挨拶文の中で述べておられますように、メネット支援金が不足しております。どうぞご理解の上ご協力をよろしくお願いいたします。

さて今年6月岩国での第17回西日本区大会では西日本区9部からの障がい者アート作品数点ずつと地元の作品を一同に集めた「障がい者アート展」を予定しています。沢山のメネットの皆様にお会いできますことを楽しみにしております。

上半期活動報告

- メネット主査研修会 6月1日(土) 日本綿業倶楽部(綿業会館)
- メネット事業委員会 第1回 6月23日(日) 第2回 10月6日(日)
- 合同メネットアワー 中部・京都部・六甲部・阪和部・中西部
九州部・びわこ部・西中国部(部会と共催)
- メネット報 「NOTES&NEWS」第1号発行
- メネット事業通信 1号(10月)・2号(12月)
- メネット事業ミニ通信 1~5号(理事通信 9~1月号に掲載)
- 例会出席 京都キャピタルクラブメネット例会(11/5)
大阪河内クラブクリスマス例会(12/5)

- その他 中西部メネット引継ぎ式(7/6)
六甲部「きらりと輝くアート展」(9/27)
中西部「障がい者アート展」(とさほりカーニバル)(11/3)
京都部ワイズデー「花松れいな作品展」(11/4)
阪和部メネットの集い(12/5)

第17回 西日本区大会メネットアワー開催のお知らせ

日時 2014年6月14日(土)11:00~12:30(登録開始 10:30~)

場所 シンフォニア岩国

多くのメネットの皆様にお会いできることを楽しみにしております。

積極的なご参加をお待ちしております。



メネット事業を通じて、一歩前へ!

西日本区理事 高瀬 稔彦(岩国みなみ)

西日本区のメネットの皆様におかれましては、谷本久美子メネット事業主任の事業主題『メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう!』にご理解をいただき、たくさんのメネットやメンと糾合して各部ごとに障がいのある方が描いた個性あふれるアート作品に触れる展示会や作者とご家族、関係者のおはなしを聞く機会を設けていただき、こころより感謝申し上げます。

発起当初は、燃え上がる情熱で船出したものの、企画段階で献金の使途や各部における事業負担によるご懸念が寄せられて正直、試行錯誤の連続でした。

皆様に理解して頂き各部で進めていただけたかどうか、不安に苛まれる7月の船出でしたが、蓋を開けてみると地域社会に開かれた展示会や講演会がそこかしこで開催され、メンバーだけでなく地域社会を巻き込んで、とても有意義で感動的な企画が開催され、皆様には言い尽くせぬ感謝の気持ちでいっぱいです。

まさに子どもの誕生を喜び、そして障がいの宣告を受けて失意のどん底から二人三脚で子どもと社会に向きあった時間、アートを通じて社会参加が実現したいま、アートを通じ社会との接点が生まれ、多くの有志と出逢って豊かな人生を送られている障がい者とそのご家族の経験は、メネット事業によって得られたわたしたちの経験と同意のものです。

残り半年、まだまだ各地でこうした企画が催されます。ぜひ、一歩前に足を踏み出す勇気をもっていただき、みんなで結集し感動を分かち合しましょう。

最後に皆様にお願ひがあります。献金のお願ひです。今年度は、西日本区メネット事業として、部会でグッズを販売したり、献金をお願ひすることを差し控えました。これはメネット事業委員会に部会でのこうした取り組みは負担になっているので控えてほしいと要望が寄せられたことによるものでした。これまで、こうした経緯を丁寧に説明し、クラブからの献金に一本化する取り組みを続けてまいりましたが、各クラブから寄せられる献金は、やはり昨年度実績と横並びで、普段部会で献金として寄せられるだけの金額がまるまる不足し、事業の継続が危ぶまれる事態に陥っております。

たいへん申し訳ございませんが、趣旨をご理解いただき、すでに送金いただいたクラブ各位におかれましても再度、ご芳志をお寄せいただければ幸甚です。

どうぞ、事業の開催とあわせて、ご支援、ご協力をよろしくお願ひします。

ワイズメンズクラブにおけるメネット事業について

次期メネット事業主任 西村 寛子(京都プリンス)



次期メネット事業主任をお受けするにあたり、メネット事業の有り方について考えてみました。毎年、その年度のメネット事業主任が独自のメネット事業を提案し、一年間の活動で目標に定めた結果を出すことで終わるといふ、現在の事業の有り方が果たして良いものなのでしょうか。そのことを考える前に、ワイズメンズクラブの活動の中でのメネット事業の事実上の意味合いについても考えねばならないのではと思います。メンがいてメネットがいる、メンの活動をメネットがサポートする。

これがワイズの良いところであり他の奉仕クラブとの違いであるわけです。では、あえてメネット事業を展開する意味合いは何なのでしょう。女性独自の視点で奉仕の対象を見て支援することに他なりません。しかしながら、ワイズメンズクラブに所属しているのはメンであり、活動の原動力はメンにあるわけです。メネットが事業を企画し、結果を出すためにはその事業の運営にメンの力は不可欠です。そして女性の視点で見つけた奉仕や支援先への継続的な支援に、メンが取り組んでいただけるような事業の位置づけが必要なのではと考えます。そう考えると、もっとメンのお一人お一人に、メネット事業に対しての理解と協力をお願いしなければ、メネット事業の意味が無いと私には思えます。

次期はまず、メネット事業への関心を、メンに持っていただけるようアピールし、メネット事業がワイズメンズクラブの活動の中で意味を持つものであることの認識を持って、協力していただけるよう努力していきたいと思っています。

メンとメネット、二人三脚で取り組めるメネット事業にしていきたいと願っています。ご協力をお願いいたします。

各部主査より活動報告



中部部会メネットアワーと 中部障がい者アート展

中部メネット主査
澤瀬 紀子(金沢犀川)

2013年8月31日(土)に金沢都ホテルで開催された中部部会に合わせて持たれたメネットアワーと、第1回中部障がい者アート展についてご報告いたします。申し訳ないことに私は体調を崩し参加できませんでしたが、中部部会プログラム、中部メ



ネット会(メネットアワー)プログラム、プレゼン、参加者の感想などをふまえて述べさせていただきます。

メネットアワーは11:30~12:30、同ホテル5F「兼六の間」で開催され、西日本区高瀬稔彦理事(岩国みなみ)、谷本久美子メネット事業主任(東広島)、藤川真澄メネット事業会計(広島)、松本武彦次期理事(大阪西)、びわこ部伊藤照代メネット(長浜)、阪和部遠藤通寛メネット事業主査(大阪泉北)、六甲部山田滋己部長(神戸ポート)

を迎え、中部からは金沢クラブ4名(伊藤悦子、数沢淑子、澁谷節子、山内ミハル)、名古屋クラブ5名(尾関静枝、相馬静香、谷川修、長井衣世、西村牧子)、名古屋東海クラブ1名(松本淳子)、名古屋南山クラブ1名(荒川まこと)、名古屋グランパスクラブ1名(荒川恒子)、津クラブ1名(千賀さわ子)、金沢犀川クラブ5名(川村美千代、北佳子、竹中美枝子、平口久美子、三谷道子)が参加(総数25名)。山内ミハルワイズ(金沢)の司会により、とても和やかな雰囲気の中で話しが進められたとのこと。

5Fロビーで開催された第1回中部障がい者アート展は、数沢輝夫ワイズの紹介により実現したもので、「障害福祉サービス事業所 ひろびろ作業所」提供の作品がパネル展示されました。また、同作業所作成のクッキーも同作業所スタッフにより販売され、完売



したそうです。

メネットアワーで谷川修ワイズから方針が示された第2回障がい者アート展は、4月22日(火)～27日(日)9:30～18:00(27日のみ～17:00)に名古屋市民ギャラリー栄・展示室8で開催される予定です。



びわこ部前期活動報告

びわこ部メネット主査
池田 ふき子(草津)

2013年度7月から始まった新年度におけるびわこ部のメネット事業は、10月5日に開催されたびわこ部部会と同時並行で行われたメネットアワーから始まりました。

今年のびわこ部会は、琵琶湖に浮かぶ船上で行われましたが、メネットアワーでは東日本大震災への復興支援の一環として「滋賀県内避難者の会」の代表・遠藤正一様をお迎えし東北特に福島県の復興の現状や課題等についてご講演いただき、まだまだこれからも被災者の皆さんに寄り添って支援していく必要があることを参加者全員で再確認しました。

参加者は部会と同時開催ということもあったにも拘わらず延べ50人を超え、大変有意義な時間を過ごせたと思っています。また、講演会終了後、福島県から滋賀県に避難されているご家族で結成されているピーチママのグループが、現在福島に残って頑張っている知人や友人を支援するための運営資金調達に向けて、手作りされたタオルや絵葉書などの販売をさせていただき、すべて完売というご協力を多くのワイズメン・メネットからいただきました。

次に、去る11月30日には、びわこ部の年間恒例事業となっていますメネット料理教室を開催しました。びわこ部所属



の各クラブから総勢22名の参加をいただき、草津市にあります大阪ガス

料理教室の協力のもと、日頃忙しさの中で忘れがちになる食の大切さを思い出しながら、参加者全員で手分けして調理したランチをいただきました。

これから、2013年-2014年の事業展開において後期に入りますが、びわこ部では西日本区メネット事業で

提唱されている障がい者アート展などの企画の原点である、障がい者支援に対するワイズメン



ズクラブ・メネット会の理解を深めることができる支援事業を検討し、来たる4月に開催したいと考えています。



「ありがとう」のパワーと感謝の心

京都部メネット主査
柳 早知子(京都キャピタル)

「楽しく活動、笑顔で協同」の思いで、京都部メネット事業主査として取り組みはじめた今期、7月にメネット懇談と懇親の集いを開催し、京都部のメネット会長・連絡員様と沢山のメネット様に参加頂き、西日本区

と京都部のメネット事業について説明させて頂きました。9月開催の京都部合同メネット会では、脳梗



塞により重い障がいを持たれたアート作者・河村武明様による講演とポストカードでのアート展示及び販売を致しました。障がいにより、自ら話しての講演はできませんが、プロジェクターと代読者を通じての講演内容は親しみやすく、とてもわかりやすいものでした。講演を聴いた私達に、ありがとうのパワーと気づきの心を教えていただきました。

また、11月に開催した京都部ワイズデー・バリアフリーコンサートに於いては、メネット事業をジョイントさせ、



会場ロビーでの障がい者アート展として、自閉症の文字絵アーティストである花松れいな様による「文字絵ア

ト作品展」を開催しました。どちらの会も、大勢の方々の参加や来場にて、障がい者アート作品という事を忘れるほどの素晴らしい作品を目の当たりにして頂けたように思います。講演を聴いたり、作品展示を観て頂いた事が、障がい者の理解だけでなく、些少ではありますが支援につながったと思います。

今期の西日本区メネット国内事業は、各部によって「障がい者アート展」への取り組み方や企画などに違いはありますが、京都部では2つの企画をメンやメネット様達のご協力のもと盛会に終える事ができました。準備等々で大変なことも有りますが、それ以上に得られた事も沢山あり、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

下半期も、メネット例会やメネット交流会をはじめ、部内においての各事業において、メネット様への参加を促していきたいと思っています。メネット同志が楽しく交流を深めて頂き、メネット仲間を増やして頂ければいいな、との思いを馳せております。



阪和部メネット活動

阪和部メネット主査
遠藤 通寛(大阪泉北)

今期は、阪和部書記との兼任でメネット主査としての活動と明確に区分することができず、報告がいずれの活動か解りづらいことをお許しください。6月より部長とともに各クラブ訪問を行いました。同行の際、今期の国内プロジェクト、国際プロジェクトの説明をさせていただきました。9月のメネット強調月間では大阪長野クラブでゲストスピーカーとしてお招きいただき、本年度の区の事業方針を説明させていただきました。自クラブではいろいろな国の食事を楽しむということをメネット強調月間に企画しております。今回は韓国料理にしました。強調月間にすべてのクラブを訪問することができず、他のクラブは10月・11月に訪問させていただきました。中部部会、京都部部会、六甲部部会のメネット例会に参加させていただき、国内事業の様子を阪和部会のメネット分科会にて報告させていただきました。各部での素晴らしい企画とその雰囲気まで説明しきれなかったのは残念に思っています。障がい者のアート展については12月に、大阪泉北クラブで毎年主催させていただいている堺市障がい者作品展を、阪和部のメネット

の皆様に見学していただき、作品展出品者のお母さんのお話を伺うという企画にさせていただきます。

作品展は1週間

開催され、1200名ほどの方々に見ていただきました。今回は堺市のご理解を得て、阪和部行事として堺市内の作品以外に大阪と奈良の作品も展示させていただきました。120点ほど作品を展示しましたが、障がいの程度の大きく異なる出展者の皆様の作品を、さまざまな方々に見ていただくことができたのではないのでしょうか。この国内プロジェクトは単年度で完結する事業なのか、大変意味深いテーマの事業であると思います。



後半、部内では平和ペンギンから変わった千羽鶴を長崎平和公園に献納する作業があります。できれば長崎まで献納に行きたいと考えております。以上ご報告申し上げます。



共に歩みましょう

中西部メネット主査
北村 京子(大阪土佐堀)

昨年7月よりスタートして早くも半年が過ぎました。今期メネット事業国内プロジェクトは各部単位で活動支援を行う事となり、中西部メネット会による障がい者福祉サービス事務所「フリーダム創生」の支援を行いました。中西部各クラブメンバーの皆様にご理解と協力をお願いをして大きな盛り上がりを見ることができ、中西部メネット会としての成果を上げることができました。

9月15日中西部部会メネットアワーを皮切りに障がい者皆様の作品、絵画、カレンダー、パン、クッキー、その



他手作り物品の販売支援や、部会での募金は33,641円もの支援金が集

まり、感謝するところでございます。第2回9月16日「いきいきフェスティバル」、第3回11月3日「とさぼりカーニバル」へも参加し、どちらも近隣住民の皆様が大勢参加され、施設のアピールと共に、地域YMCAやワイズメンズクラブのアピールもできたことは思いがけない事でした。前期3回の支援活動はすべて盛況のうちに終え、ワイズメン、メネットのパワーを実感することができ喜んで



今回初めての試みとして部単位での活動支援は、メネット活動が希薄になっている現状で、活動が成功に導けるのか不安があり、限界を感じるころもありましたが、メン、メネットの強力な支援の下、あと一歩で大きな成果があるものと確信しています。「共に歩みましょう」をテーマにメン、メネット一丸となって無事責任をはたせるよう後半も各位支援の下、活動を展開してまいります。



心をひとつに

六甲部メネット事業主査
五十嵐 かほる(芦屋)

文字通りメネットパワーを結集した上半期でした。7月初めてのメネット連絡委員会では戸惑いを隠せなかった連絡員さんが、全てを終えたとき、満面の笑みに充足感を溢れさせておられました。

9月6日、会場を部会に便乗してのメネット会「ともに歩みつづけて—たいせつなキミー」、自閉症の息子を

育てているママたちをパネラーに、充実した学びの時となりました。

9月27日～30日芦屋市民センター多目的ホールでの「きらりと輝くアート展」に絵画、造形、大小併せて約100点の作品が展示されました。明るさといい、色使いといい、細やかさ、逆に大胆さも見る人の心をとらえて離さず、驚きと感動を与えているようでした。一般市民の方々もYMCA関係の方々も多勢ご来場、「元気をもらった」、「素晴らしかった」、「も



っと観たくなった”等々数多くのコメントを残して下さいました。会場内にしつらえたお絵描きコーナー、ティーコーナーは作者も来場者も入り交じっての楽しい交流の場であり、情報交換のチャンスでした。

この展示会開催までに6回の連絡委員会を持ち、忌憚ない議論を重ねました。その間に8クラブの連絡



員それぞれが、各地域で作業所や施設あるいは個人の作家をたずね、交渉し、いろいろな取り決めをし

て走り回りました。絵心あるベテランメネット、テキパキと意見の整理をする若さに満ちたメネット、必要な智恵と物を次々に整えてしまうメネット、本当にあつい日々でした。

また、前日の搬入から始まり、当日にはどのクラブもメネット、メンを問わずおおいに協力して下さいました。お忙しい中、駆けつけて下さった役員の方々、支援して頂いた各クラブ、そしてまずは、爽やかなブルーのチラシ…本当に



多くの方々に関わって頂き感謝にたえません。下半期に向けて目下特別な案はもちませんが、今回生まれた絆が少しずつ成長して行く事をねがっています。



半年を振り返って

瀬戸山陰部メネット主査
橋崎 恵子(姫路グローバル)

メネット国内プロジェクトとしてのアート展の開催は2014年2月11日ですので、準備の途中経過

をご報告いたします。

評議会に合わせてメネット事業委員会を開き、アート展の企画について話し合い、大まかなところを決めました。その後、各クラブのメネットやクラブ会長、メンのご協力により、少しずつ計画が具体化されていきました。そして、姫路グローバルクラブのメインゲストに加えて各地のクラブから作品が届けられ、展示するという企画が実現しようとしていることを大変うれしく思っています。

ぜひ、たくさんの人に参加していただき、学びと交わりの良きひと時を持ちたいと願っています。

「いのちに寄り添うアート展」

浅田せいあ氏の絵画作品展示とお話

*瀬戸山陰部内の各クラブの近辺におられる方から作品をお借りして展示

岡山クラブ 「ももぞの育成園」より

鳥取クラブ 山村和弘氏より

米子クラブ 「モミの木園」より

*クッキー等を購入 アート展参加者のおみやげとして渡す

姫路クラブ 「愛ランドたつの」より

(浅田せいあ氏プロフィール)

14歳の時、頸椎を骨折し全身麻痺、10年間寝たきりで生活。俳句と出会い、暮らして感じたことや障害を負ったつらさを句にぶつけ数多くの俳句を作り、句集も発行。寝たきりから奇跡的に回復し、5年のリハビリの後、車イスで暮らし始めた30歳から書と絵による作品を制作 姫路市在住



暖かい人の輪を大切に

西中国部メネット主査
姫野 敦子(岩国)

今年度に入る前、メネット会のない岩国から主査を出してと言われ、一体何をどうしたらいい

ののだろうか、悩ましく感じつつ、お役をいただき半年が経過しました。

私自身、入会以来自身のメンについても十分理解できてないまま、ほちほちとやってきましたので、高瀬稔彦理事や今回特に谷本久美子事業主任にずいぶんご迷惑をおかけすることの多い日々でした。

一番のテーマであった昨秋の部会でのメネット事業開催については、どなたに講師をお願いするかという際にも主任にヒントをいただき、広島市内の施設「ひゅーるぼん」はどうだろうか、施設見学に行く際にも同行していただき、とても心強く感じました。施設見学後、川口隆司代表がこの施設建設に至った経緯や日々の運営などをありのままお話していただき、思いのこもった施設を知ることができたのは大きな収穫でした。



その後、秋の部会を控えて作品展示や会場、物販、会計のことなどいろいろと不安もありましたが、西中国部の皆さんやメネットさんにも大いに協力していただき当日を迎えることができました。

ひゅーるぼん代表の川口隆司さんより、施設を利用される方々の多才な感性や、それを生かした作品についてお話していただくことができ、参加された多くの方々に感じるものがあつたのではないかと思います。作品展示、物販などにも強力なご協力をいただき、メネットの皆さんのお料理も好評でした。

また秋には各地の部会へ伺いメネット事業による



企画も見せていただきました。本当にそれぞれ素晴らしい活動や企画内容でした。

その集大

成として6月には西日本区大会が開催され、その中のプログラムとして、各地からの展示も控えています。どうかワイズの皆様やメネットさん、地元岩国の方々にも喜んでいただける様にと努力したいと思います。

今年取り組んだテーマから感動の輪が広がり、意識を高めワイズ会員もメネットさんも増えていくことを願っております。



上半期九州部メネット活動

九州部メネット主査
入佐 明美(熊本むさし)

主査としての半期を振り返り、主な活動である九州部会でのメネットアワーについての報告をさせていただきます。熊本の皆様のご協力により、多くの皆様に障がい者アート作品をご覧いただきました。京都在住の花松れいなさんの作品を多数展示できたことで、よい成果があっ



たと思います。京都でもあまり展示の機会がないということで、遠方の九州で開催したことで、花松さん自身からも思いがけず感謝の言葉をいただきました。高瀬稔彦西日本区理事や谷本久美子メネット事業主任より、事業の趣旨や、花松れいな

さんの作品の説明と、れいなさんを支えてこられたお母様の、作品制作の苦労話や思い入れを詳しく話していただいたことも、参加者がより深く障がいのある方のアートの可能性について理解を深める一助になったのではないかと思います。西日本区大会でも展示されることですので、楽しみです。

また、同時に熊本での取り組みを紹介したことも、反響がありました。自立の店ひまわりの取り組みは、熊本むさしクラブの田上メネットの事業主任在任中に、支援がなされて広く知られています。今回は信國宏征理事にお話しいただきました。また熊本むさしクラブの土井尚典ワイズに、野々島学園の取り組みをお話しいただきました。運営する施設の入所者や自らの体験も踏まえて、「障がいを受容することの難しさ、障がいを持ち生まれた人が人生において何度も受容を迫られること、障がい受容は、私たちにも事故、病気、加齢などによって、いつ迫られるか分からないことである」といった趣旨の話があり、非常に参加者の胸を打つものでした。多くの皆様のご協力で無事終了できたことに感謝いたします。また、残りの任期も精一杯つとめさせていただきますのでよろしく願いいたします。



編集後記

昨年8月末から西日本区各地の部会を回りながら、多くのメネットの方々にお会いしました。その際は各部で温かく「おもてなし」いただき、有難うございました。また「障がい者アート企画」では多くのメン、メネットの方々のご協力のおかげで、実りあるものになっております。今年開催予定の企画も楽しみにしております。

2013～2014年度 メネット事業事務局
主任 谷本久美子(東広島)
書記 益国トシ子(広島)
会計 藤川 眞澄(広島)

2013～2014年度 メネット事業支援金 中間報告

(2014. 1. 1現在)

部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計	部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計	
中部	金 沢	6,000	2,000	2,000	10,000	中西部	大 阪	10,000	10,000	10,000	30,000	
	名古屋	15,000	2,000	3,000	20,000		大 阪 土 佐 堀	10,000	2,000	5,000	17,000	
	名古屋東海	10,000	0	0	10,000		大 阪 千 里	0	0	0	0	
	名古屋南山	0	0	0	0		大 阪 高 槻	5,000	3,000	2,000	10,000	
	四 日 市	0	0	0	0		大阪センテニアル	5,000	2,000	3,000	10,000	
	名古屋プラザ	0	0	0	0		大 阪 西	0	0	0	0	
	名古屋グランパ	0	0	0	0		大 阪 茨 木	10,000	10,000	0	20,000	
	津	5,000	2,000	3,000	10,000		大阪セントラル	10,000	0	0	10,000	
	金 沢 犀 川	5,000	3,000	2,000	10,000		大阪なかのしま	17,500	5,000	0	22,500	
	部会・メネットアワー	0	0	0	0		部会・メネットアワー	0	0	0	0	
小 計	41,000	9,000	10,000	60,000	小 計	67,500	32,000	20,000	119,500			
びわこ部	近 江 八 幡	5,000	3,000	2,000	10,000	六甲部	神 戸	10,000	5,000	5,000	20,000	
	彦 根	0	0	0	0		〃	10,000	0	0	10,000	
	彦根シャトー	0	0	0	0		西 宮	20,000	0	0	20,000	
	長 浜	10,000	6,000	4,000	20,000		神 戸 西	10,000	5,000	5,000	20,000	
	草 津	5,000	3,000	2,000	10,000		神 戸 ポ ー ト	5,000	5,000	5,000	15,000	
	滋 賀 蒲 生 野	7,000	3,000	0	10,000		宝 塚	20,000	0	0	20,000	
	大 津	10,000	0	0	10,000		さ ん だ	10,000	0	0	10,000	
	部会・メネットアワー	0	0	0	0		神 戸 学 園 都 市	12,500	0	0	12,500	
	小 計	37,000	15,000	8,000	60,000		芦 屋	10,000	0	0	10,000	
	京都部	京 都	0	0	0		0	部会・メネットアワー	0	0	0	0
福 知 山		0	0	0	0	小 計	107,500	15,000	15,000	137,500		
京都パレス		0	0	0	0	瀬戸山陰部	姫 路	10,000	3,000	5,000	18,000	
京都ウエスト		14,000	0	0	14,000		岡 山	10,000	5,000	5,000	20,000	
〃		5,000	3,000	10,000	18,000		鳥 取	5,000	0	0	5,000	
京都めいぶる		5,000	5,000	5,000	15,000		姫路グローバル	20,000	0	0	20,000	
京都キャピタル		20,000	5,000	5,000	30,000		米 子	5,000	3,000	2,000	10,000	
京都プリンス		0	0	0	0		部会・メネットアワー	0	0	0	0	
京都センチュ		5,000	5,000	3,000	13,000		小 計	50,000	11,000	12,000	73,000	
京都ウイング		10,000	0	0	10,000		西中国部	広 島	8,000	2,000	2,000	12,000
京都洛中		0	0	0	0			福 山	5,000	3,000	2,000	10,000
京都エイブル		5,000	0	5,000	10,000			〃	0	0	0	0
京都グローバル		0	0	0	0	東 広 島		10,000	0	0	10,000	
京都みやび		10,000	5,000	5,000	20,000	岩 国		5,000	3,000	2,000	10,000	
京都トップス		10,000	5,000	5,000	20,000	広 島 西		4,000	2,000	4,000	10,000	
京都トゥービー		10,000	10,000	0	20,000	岩 国 み な み		21,000	0	0	21,000	
京都東陵		0	0	0	0	〃		30,000	10,000	10,000	50,000	
京都ウエル		0	0	0	0	部会・メネットアワー		0	0	0	0	
京都ZERO		10,000	0	10,000	20,000	小 計		83,000	20,000	20,000	123,000	
部会・メネットアワー		0	0	0	0	九州部	長 崎	0	0	0	0	
小 計	104,000	38,000	48,000	190,000	熊 本		13,000	2,000	5,000	20,000		
阪和部	和 歌 山	10,000	3,000	3,000	16,000		〃	18,540	0	0	18,540	
	奈 良	10,000	5,000	5,000	20,000		北 九 州	0	0	0	0	
	大阪サウス	15,000	5,000	5,000	25,000		福 岡 中 央	4,000	4,000	4,000	12,000	
	大 阪 堺	0	0	0	0		熊本ジェーンズ	10,000	5,000	5,000	20,000	
	大阪河内	10,000	5,000	0	15,000		熊本ジェーンズ	10,000	0	0	10,000	
	大阪長野	3,000	1,000	1,000	5,000		博多オーシャン	0	0	0	0	
	大阪泉北	0	0	0	0		八 代	0	0	0	0	
	和歌山紀の川	7,817	5,000	3,000	15,817		鹿 児 島	5,000	5,000	0	10,000	
	合同メネット例	0	0	0	0	大 分	0	0	0	0		
	部会・メネットアワー	0	0	0	0	熊 本 む さ し	15,000	5,000	5,000	25,000		
小 計	55,817	24,000	17,000	96,817	熊 本 み な み	0	0	0	0			
九州部	宮 崎	0	0	0	0	熊 本 ひ が し	0	0	0	0		
	阿 蘇	0	0	0	0	阿 蘇	0	0	0	0		
	熊本にし	5,000	5,000	5,000	15,000	熊 本 に し	5,000	5,000	5,000	15,000		
	熊本ヤング	0	0	0	0	熊 本 ヤ ン グ	0	0	0	0		
	熊本地区合同例会	0	0	0	0	熊本地区合同例会	0	0	0	0		
	部会・メネットアワー	0	0	0	0	部会・メネットアワー	0	0	0	0		
	小 計	80,540	26,000	24,000	130,540	小 計	80,540	26,000	24,000	130,540		
	総 計	626,357	190,000	174,000	990,357	総 計	626,357	190,000	174,000	990,357		